

令和4年度
福島商工会議所 経営発達支援計画
実施報告書

実施期間：平成30年4月1日～平成35年（令和5年）3月31日（5か年計画）

平成30年3月16日 経済産業大臣認定

令和5年3月31日

福島商工会議所

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】

調査名称	小規模事業者支援のための調査の性格・位置づけ		内部共有手段		提供先と提供情報			
	短期的施策のための調査	中長期的施策のための調査	説明・協議	職員会議で説明	用) 会報誌で説明(小規模事業者)	ホームページ(行政・小規模事業者用)	マスコミ(※)	行政等
(1) 中小企業景況調査	○		○	○	○	○	○ (4回)	○
(2) LOBO調査	○		○	○		○		
(3) 小規模事業者実態調査※		○	○	○	○	○	○	○
(4) 年末年始商戦アンケート調査								

※結果については、毎月1回開催している市内マスコミ17社との定例懇談会にて発表・説明

※令和4年度は、新型コロナウイルス対策支援事業の参考とするため、小規模実態調査に代わり「新型コロナウイルス感染症に関する緊急影響調査」を令和2年より継続実施した。調査結果については、内部での共有や、会報誌やホームページへの掲載による公表、及びマスコミや行政等へ情報提供を行った。

【令和4年度「新型コロナウイルス感染症に関する緊急影響調査」実施内容】

[令和4年度第1回(通期第8回)]

- ・調査期間 4月1日～4月13日
- ・調査方法 インターネット
- ・調査対象 全会員事業所
- ・回答数 330事業所(回答率8.9%)

[令和4年度第2回(通期第9回)]

- ・調査期間 7月1日～7月13日
- ・調査方法 インターネット
- ・調査対象 全会員事業所
- ・回答数 326事業所(回答率8.7%)

[令和4年度第3回(通期第10回)]

- ・調査期間 10月1日～10月14日
- ・調査方法 インターネット
- ・調査対象 全会員事業所

- ・回答数 286事業所（回答率7.7%）
[令和4年度第4回（通期第11回）]
- ・調査期間 1月20日～2月3日
- ・調査方法 インターネット
- ・調査対象 全会員事業所
- ・回答数 292事業所（回答率7.9%）

2. 経営状況の分析に関すること【指針①】

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

支援内容	現状	H30	R1	R2	R3	R4
経営分析事業所件数	10社	55社	60社	65社	70社	75社
		20社 (延23社)	26社 (延29社)	39社 (延52社)	34社 (延54社)	57社 (延77社)

3. 事業計画等策定支援に関すること【指針②】

(1) 事業計画策定支援

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

支援内容	現状	H30	R1	R2	R3	R4
事業計画策定事業者数	20社	45社	50社	55社	60社	65社
		41社	146社	248社	237社	292社

※令和4年度は、令和4年福島県沖地震並びにウイズコロナ・アフターコロナへの対応、新たな販売促進活動等を支援する小規模事業者持続化補助金及びふくしま小規模企業者等いきいき支援事業補助金等への申請に向けた事業計画策定について、伴走型個店指導を行った。

また、伴走型小規模事業者支援推進事業により「事業計画策定セミナー」を開催し、事業計画の重要性を周知するとともに小規模事業者が自ら事業計画を作成できるよう事業計画策定について支援を行った。

(2) 創業計画策定支援

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

支援内容	現状	H30	R1	R2	R3	R4
創業計画書作成事業者数	20社	25社	27社	30社	33社	35社
		37社	42社	31社	45社	46社

※令和4年度は、伴走型小規模事業者支援推進事業により、「福島創業スクール」を開催し、ビジネスプランを策定するメイン講座のほか、創業に必要な基礎知識を習得できるよう、商工会議所の経営指導員や専門家のフォロー、創業支援等事業者（金融機関）等とも連携しながら実施した。

併せて、福島創業スクール終了後、受講者のスムーズな創業の後押しや創業後の安定を図るため、作成した事業計画書の修正等について、講師陣による個別にフォローアップを実施した。

(3) 事業承継計画策定支援

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

支援内容	現状	H30	R1	R2	R3	R4
事業承継計画策定数	1 件	2 件	3 件	4 件	5 件	6 件
		14 件	28 件	16 件	19 件	25 件

※令和 4 年度は、伴走型小規模事業者支援推進事業により、「事業承継塾（勉強会）」を開催し、事業承継計画策定について早期着手に向けた支援を行った。また、特に方向性が共有できている事業所については、専門家を派遣する「個別相談会」により、具体的な事業承継計画書の策定支援を行った。

4. 事業計画等策定後の実施支援に関すること【指針②】

(1) 事業計画策定後の実施支援

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

支援内容	現状	H30	R1	R2	R3	R4
事業計画のフォローアップ対象件数	10 社	50 社	55 社	55 社	60 社	60 社
		41 社	146 社	248 社	237 社	292 社
事業計画のフォローアップ支援回数	10 回	200 回	220 回	220 回	240 回	240 回
		123 回	438 回	744 回	711 回	876 回

(2) 創業計画策定後の実施支援

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

支援内容	現状	H30	R1	R2	R3	R4
創業計画のフォローアップ対象件数	20 社	25 社	27 社	30 社	33 社	35 社
		37 社	42 社	31 社	45 社	32 社
創業計画のフォローアップ支援回数	40 回	50 回	54 回	60 回	66 回	70 回
		51 回	95 回	39 回	47 回	56 回

(3) 事業承継計画策定後の実施支援

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

支援内容	現状	H30	R1	R2	R3	R4
事業承継計画のフォローアップ対象件数	1 社	2 社	3 社	4 社	5 社	6 社
		14 社	28 社	16 社	19 社	25 社
事業承継計画のフォローアップ支援回数	4 回	8 回	12 回	16 回	20 回	24 回
		20 回	69 回	45 回	45 回	31 回

5. 需要動向調査に関すること【指針③】

(1)商品力向上のための試食会(商品力向上試食(飲)事業)の開催

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

支援内容	現状	H30	R1	R2	R3	R4
試食会の開催	—	4	4	4	4	4
		1	1	1	1	1
試食会への出店企業	—	8	10	12	14	16
		5	9	10	12	11
アンケート回収目標枚数	—	160	200	240	280	320
		94	82	64	112	64
個社支援目標数	—	50	55	60	65	70
		10	9	10	12	11

※令和4年度は、伴走型小規模事業者支援推進事業により、「ふくしまのフルーツを活用したスイーツのブラッシュアップ事業(試食会、専門家によるブラッシュアップ等の支援)」を実施し、需要動向に基づいた伴走型個店支援を行った。

(2)「ランチ de ラリー」を活用した需要動向の提供

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

支援内容	現状	H30	R1	R2	R3	R4
アンケート調査票回収枚数	0	2,800	2,800	3,000	3,000	3,200
		470	451	348	473	412
本調査による個店支援数 ※飲食店全体に対する 分析結果の提供件数は除く	69	70	70	75	75	80
		10	12	9	8	7

※令和4年度は、伴走型小規模事業者支援推進事業により、「飲食店割引クーポン「ランチ de クーポン」を活用したレベルアップ事業」として、参加店の売上(利用)状況や利用者アンケート等、需要動向に基づいた伴走型個店支援を行った。

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】

(1) 商談会への出展支援及び商談会(マッチング)の実施

① 商談会への出展支援及び他商工会議所と連携した商談会の実施

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

商談件数	現状	H30	R1	R2	R3	R4
出展件数	0 件	3 件	4 件	5 件	6 件	7 件
		0 件	1 件	0 件	2 件	4 件
商談件数	0 件	12 件	16 件	20 件	24 件	28 件
		0 件	2 件	0 件	31 件	30 件
成約件数	0 件	3 件	4 件	5 件	6 件	7 件
		0 件	0 件	0 件	0 件	3 件

※令和4年度は、出展事業者を対象に、商談会への出展に向けた「販路開拓塾 出展準備セミナー」を開催し、展示ブースの見せ方や自社商品の売り込み方等、商談会での実践力向上を目指した。また、宮城県仙台市で開催した「ビジネスマッチ東北2022秋」において、昨年度出展の倍の2小間を使用した福島商工会議所ブースを設置。出展を希望する計4事業所の出展支援並びに事前フォローアップを行った。

【販路開拓塾 出展準備セミナーの開催】

開催日 令和4年10月6日(火)

講師 (株)エイチ・エーエル

VMDインストラクター・フードコーディネーター 林由美子 氏

内容 出展ブースの魅せ方、売り場づくり、演出のポイント 等

【展示商談会「ビジネスマッチ東北2022秋」出展支援】

ビジネスマッチ東北:2006年に東北地域のビジネスマッチの創出を目的に開催され、昨年11月開催で第17回目を迎えた東北最大級の展示商談会。夢メッセみやぎを会場に「食と農」から「情報・IT」「ソリューションビジネス」まで10ジャンルで展示エリアを構成。全体では413企業・団体が出展。バイヤーも対面商談バイヤー43社、オンライン商談バイヤー5社が参加

開催日 令和4年11月10日(木)

会場 夢メッセみやぎ

出展者 4事業

来場者 4,352名

② 製造業・県立医大・医療機器メーカー等とのマッチング事業 《福島市医産連携推進事業》(工業)

【目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

マッチング件数	現状	H30	R1	R2	R3	R4
出店件数	2 店	2 店	2 店	2 店	2 店	2 店
		2 店	2 店	1 店	4 店	4 店

医療機器メーカー等とのマッチング事業	3件	3件	4件	4件	5件	5件
		0件	2件	0件	4件	4件
成約件数	0件	1件	2件	3件	4件	4件
		0件	1件	0件	1件	1件

※令和4年度「メディカルクリエーションふくしま 2022」出展報告

開催日時 令和4年10月27日・28日

開催会場 ビッグパレットふくしま（郡山市）

出展社数 全体213社、うち研究会出展社数4社

来場者数 3,716名

II. 地域経済の活性化に資する取り組み

1. 福島駅前元気プロジェクト事業の実施

【事業スケジュール及び実績】

※上段：目標、下段：実績

項目	現状	H30	R1	R2	R3	R4
福島駅前元気プロジェクト事業	4回	4回	4回	4回	4回	4回
		4回	4回	3回	3回	4回

※令和4年度事業来場者数

ハルフェス（4月3日開催） 10,000名

ナツフェス（7月17日開催） 12,000名

アキフェス（10月2日開催） 20,000名

フユフェス（1月31日） 3,500名

2. 福島駅前通り・県庁前通りリニューアル事業

【令和4年度実績】

項目	現状	H30	R1	R2	R3	R4
福島駅前通りリニューアル事業	 アークード撤去・街路灯設置終了 					
県庁通りまちづくり事業	 ※令和3年4月にアークード工事終了 ※独自の技やこだわりを楽しめるクラフト・モール整備事業を実施（令和2年度～）					

3. 福島わらじまつり

【本祭り目標及び実績】

※上段：目標、下段：実績

項目	現状	H30	R1	R2	R3	R4
観客数	280,000人	281,000人	282,000人	283,000人	284,000人	285,000人
		293,000人	302,000人	0	0	275,000人
参加者数	6,300人	6,300人	6,300人	6,300人	6,300人	6,300人
		7,053人	6,612人	0	0	1,672人

※参加者数は、会場（国道13号線の車道）のキャパの関係から現状が限界となっているため。

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から例年の輪踊りではなく流し踊り形式とし、国道13号線の片側2車線を観覧エリアとして開放した。また、参加団体ごとの参加人数の制限、露店の提供自粛等を行った。

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

事業名	連携者	連携内容	頻度	実績
オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会	福島県及び県内の金融機関、商工会議所、商工会、東日本大震災事業者再生支援機構、東北税理士会福島支部連合会、福島県中小企業診断協会、福島県信用保証協会、福島県産業振興センター、中小企業基盤整備機構東北支部などの支援団体648社	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業、小規模事業者に対する下記の支援 ・経営改善及び事業再生等の取り組みへの支援 ・事業展開など経営課題に関する支援 ・支援に必要な情報の共有 ・企業支援人材の育成のための情報交換や研修等の開催 	14回	1回
創業・新事業連携	東邦銀行、福島銀行、福島信用金庫、日本政策金融公庫国民生活事業福島支店、TKC東北会福島県支部、福島県社会保険労務士会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内の創業者と第二創業者に関する情報交換 ・創業計画書の作成支援 ・創業支援ノウハウの共有と融資 	4回	29回
福島市医産連携推進事業	福島大学、福島県立医科大学、福島市、福島商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・参加企業の技術内容の確認・分析を実施し、医療機器分野参入に向けた指導・助言 ・医療機器分野に関する各種情報の提供や企業間マッチング、今後の予測分析の実施 	8回	4回
よろず支援拠点	よろず支援拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の小規模事業者の現状や、直面する経営課題・問題などに関する情報交換 ・小規模事業者の経営計画策定等に関する支援ノウハウの共有 	2回	30回

※オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会は令和4年度より「地域サポート委員会」が休止となった為、実績件数は1回となっている。

※その他、福島県商工会議所連合会（事務局：福島商工会議所）において、県内会頭会議や専務理事会議、事務局長会議、中小企業相談所長会議、指導員・補助員研修会などにおいて、随時情報交換を行った。

2. 経営指導員の資質向上等に関すること

【※令和4年度実績】

開催日	研修名	内容	受講者	場所
4.4.26	日本商工会議所 中小企業デジタル支援	中小企業のデジタル化を進めるにあたっての支援手法	6名	日本商工会議所（オンライン）
4.6.3	日本商工会議所 事業再構築セミナー	事業再構築補助金申請に向けた支援方法について	6名	日本商工会議所（オンライン）
4.6.6～ 4.7.1	中小企業大学校 税務・財務診断	税務・財務指導に関する基礎知識の習得	1名	中小企業大学校仙台校
4.6.16～ 4.6.17	福島県商工会議所連合会 第1回経営指導員研修会	「創業」「事業承継」「インボイス」等をテーマにした研修会の実施	11名	福島商工会議所 他
4.9.8	日本商工会議所 マル経初心者講習	マル経対応の基礎的知識の習得	2名	日本商工会議所（オンライン）
4.9.12～ 4.10.7	中小企業大学校 経営診断基礎	経営診断を行うにあたっての知識の習得	1名	中小企業大学校仙台校
4.10.20 ～ 4.10.21	補助員研修会	「SNS」「事業承継」「インボイス」等をテーマにした研修会の実施	6名	福島商工会議所 他
4.11.17 ～ 4.11.18	福島県商工会議所連合会 第2回経営指導員研修会	「事業継続力強化計画」「伴走支援」「DX」「新規創業」等をテーマとした研修会の実施	11名	福島商工会議所 他
5.1.27	日本商工会議所 マル経オンライン勉強会	マル経資金に関する諸知識の習得	6名	日本商工会議所（オンライン）
4.4月～ 5.3月	経営指導員ミーティング （週一で開催）	支援能力向上のため事業所接触履歴と指導内容等の確認・情報共有を実施	7名	福島商工会議所

福島商工会議所 経営発達支援計画評価委員会 会議報告書

日時：令和5年7月19日（水）10：30～12：00

場所：福島商工会議所 会議室

1. 開 会

2. 挨拶

福島商工会議所を代表して中小企業振興委員会委員長である大和田委員長より挨拶。

3. 出席者紹介

事務局より出席者紹介。

(順不同：敬称略)

[委員]

福島県北地方振興局企画商工部	部長	高 橋 由美恵
福島市商工観光部	部長	加 藤 泰 広
福島大学人文社会学群人間発達文化学類	教授	初 澤 敏 生
一般社団法人福島県中小企業診断協会	専務理事 事務本部長	段 林 孝 信
福島市商店街連合会	会長	小 河 日出男
福島商工会議所 中小企業振興委員会	委員長	大和田 知 昭
福島商工会議所女性会 地域活性委員会	委員長	大 内 千 春
福島商工会議所	専務理事	安 達 和 久

[事務局]

福島商工会議所	理事	日下部 之 彦
〃	理事 事務局長	椿 哲 哲
〃 事業推進部	部長	高 橋 丈 晴
〃 〃 参事兼経営支援課 課長		今 野 秀 幸
〃 〃 経営支援課長補佐		田 村 陽 介

4. 事業報告

まず、経営発達支援計画について、事務局より説明。

次に、当所経営発達支援計画に係る令和4年度事業について事務局より説明し、その後評価をいただく形で進行。

5. 評 価

評価委員会としては、事業推進状況について概ね良好との評価を頂くとともに、支援後のフォローの充実や展示会への参加といった既存事業について、より充実を図ること、またIT活用など新規支援事業の充実を図ることといったご意見を頂いた。